個人調査書記入要領

北海道拓北養護学校

1 学習の記録

別紙①に記入してください。または「個別の指導計画」等の写しに替えることができます。写しに替える場合は別紙の項目が網羅されるものにしてください。

3年間の学習の成果もしくは実態を、指導要録等を参考にしながら所定欄に記入してください。項目に該当する学習をしていない場合は空欄でもかまいません。

(例)

項 目		具 体 的 な 様 子	備 考
教科	国 語	・簡単な漢字混じりの文で手紙を書くことができる。 ・簡単な話であれば、内容の要点を落とさずに聞き取ることができる。	
	音 楽	・音楽が大好きで、リズムカルな曲が流れると左手を激しく振り回して楽しさを表現する。	
	保健体育	・左肘を使って3メートルほど自力移動し、ボールを手で転がすことができる。	
自立活動	健康の保持	・自分の体調を考え、コップで水分補給をすることができる。	
	人間関係の形成	・近くにいる人の手を力一杯つかんで不快感を伝えようとする。	
	身体の動き	・左手を上手に使い車椅子を5メートルほど動かすことができるようになった。	日常の移動は全面介助
	コミュニケーション	・「アーアー」「ウーウー」などの発声で要求を伝えるようにするようになってきたが、真意は伝わりにくい。	

2 生活の記録

別紙②に記入してください。または「個別的教育支援計画」等の写しに替えることができます。写しに替える場合は別紙の項目が網羅されているものにしてください。

- (1) 各項目について、回答の中から該当するものを選び、数字を○で囲んでください。
- (2) 回答番号2、又は3を記入した事項については、その様子を「具体的な様子」の欄に記入してください。また、余暇の項目のみ、具体的な余暇の過ごし方を記入してください。

(例)

生活の記録	項 目	回 答	具 体 的 な 様 子
	食 事	1 自分で食べる ② 部分介助が必要 3 全面介助が必要	・食べ物をスプーンに載せて右手に持たせると、自分でゆっくり口の中に運び食べることができる。水やスープ等をすすすることはできない。
移 動	1 自分でできる 2 部分介助が必要 ③ 全面介助が必要	・寝返りやずり這いはできるが移動の手段にはなっていない。移動は車椅子に乗り介助者に押してもらおう。 ・姿勢保持のためのベルトを着用している。	
余 暇		・30分程度、タブレットで好きな動画を見ながら一人で過ごすことができる。○○などの音楽の動画を好む。 ・好きな本があり、読んでほしいときは自分で取って大人に渡す。	

3 出欠の記録

- (1) 卒業見込みの生徒については、第3学年2学期末までの記録を記入してください。
- (2) 欠席の主な理由については、指導要録の出欠の記録と同様に記入してください。また、欠席の多少にかかわらず記入してください。
(例) 病欠〇〇日 事故欠〇〇日・・・

4 進路指導に関する記録

中学校（中学部）在学中3年間の進路指導の記録や、進路希望について記入してください。

5 行動の記録

中学校（中学部）在学中3年間の行動について記入してください。

6 標準検査の記録

- (1) 過去3年以内に実施した知能検査や発達検査の記録を記入してください。
- (2) 児童相談所、特別支援教育センター、教育研究所等公的な機関によって実施したものがあれば、その機関名と結果を記入してください。

7 家族の状況

「個別的教育支援計画」等の写しに替えることができます。写しに替える場合は別紙の項目が網羅されているものにしてください。

- (1) 同居者は、全員記入してください（結婚し独立している場合は除いてください）。欄内に記入できない場合は、別紙を付け足して記入してください。

8 健康診断の結果

「個別的教育支援計画」等の写しに替えることができます。写しに替える場合は別紙の項目が網羅されているものにしてください。

- (1) 第3学年に実施した身体測定、健康診断の結果から転記してください。
- (2) 定期健康診断結果特記事項の欄には、内科や心電図等特に問題があり、それによって病院で精密検査を受けた場合についてのみ記入してください。
- (3) 障害にかかわることについては、「障害等状況調査書」に記入してください。

9 在宅、施設入所の記録

- (1) 小学部・中学部における施設入所等の事項について記入してください。また、中学部卒業後の施設入所や在宅の場合も記入してください。

10 総合所見

- (1) この欄には個人調査書の各欄に記載されていない事項、例えば、学校生活全体の中で見られる出願者の全般的な行動、本校進学や将来の進路に対する考え方を記入してください。

11 個人調査書の作成

- (1) 個人調査書は本校ホームページから様式をダウンロードして、作成してください。
- (2) 本記入要領を参考に、記入してください。
- (3) 印刷は、以下の用紙と方法で行ってください。

規格	日本産業企画A4縦型
印刷種別	1色(黒)印刷
項数	4ページ(別紙①「学習の記録」、別紙②「生活の記録」を含む)
成型方法等	A4用紙の表裏に印刷する(4ページ分計2枚)
刷面	両面印刷 個人調査書-1、2→両面印刷 個人調査書-別紙①「学習の記録」、別紙②「生活の記録」→両面印刷
用紙の種類	A4:上質紙
用紙の厚さ	A判70.5kg(四六版換算110kg) ※指定された厚さの用紙が用意できない場合は、「特厚口」等、相当の厚さの紙で印刷すること。 ※コピー用紙での印刷は、不可とする。
備考	・ <u>個人調査書を「個別の教育支援計画」等の写しに替える場合は、コピー用紙での印刷を可とする。</u> ・印刷はコピー機またはレーザープリンターなど、水に濡れてもインクが流れ落ちない印刷機器を使用する。